



学校だより 1月号

横浜市立瀬谷さくら小学校

校長 池田 千晶

学校教育目標 「自分大すき 友だち大すき このまち大すき さくらの子」

「きみがそうしてくれることを うちゅうはねがっているのです」

校長 池田千晶

これは、詩人まど・みちおさんが、母校の子どもたちに向けて書いた手紙の一説です。全部は載せられないので一部紹介します。

あそぶのでも べんきょうでも おてつだいで いろんなことでも げんきいっぱいやってください。

まいにちが たのしくなって いよいよ いろんなことでも

ほんきで やることができるようになります。(中略)

せかいじゅうの おとなが そう ねがっています。

いやいや ちきゅうが そう ねがっているのです。

うちゅうが そうねがっている、といったほうが ほんとうかもしれません。

なぜならば いま せかいじゅうに たべものがなくて

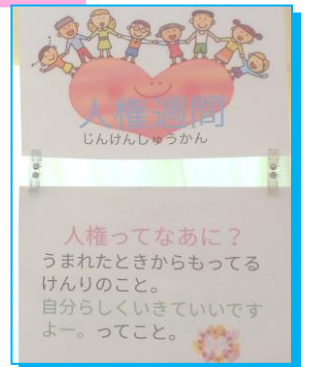
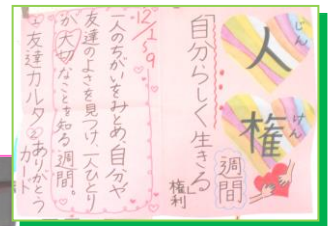
しにそうな人は かぞえきれないほどいます。

あっち こっちに せんそうも たえません。(中略)

せかいじゅうの みなさんのような こどもたちが はやく

おとなになって こうしたことを なおしてほしいのです。(以下略)

【講談社「まどさんからの手紙 こどもたちへ」】



12月は、いじめ防止啓発月間であり、4日～10日は人権週間です。まどさんが願うような、毎日元気で本気で取り組めるようにするには、安全で安心できる生活環境がベースにあることが大事です。そのために学校は何ができるのか。特にこの期間(本校では12～1月)には人権に関する取り組みをしています。一足先におこなった1年生の取組は「友達かるた(よいところさがし)」。

とてもニコニコして嬉しそうにカルタをしている1年生のなんと微笑ましいこと。こんなふうにお互いを認め合うこと、自分を価値づけられることの小さな機会を積み重ねていきたいと思います。

新年も子ども同士の人権感覚を育てながら、全職員でよりよい教育活動に挑戦します。皆様のご理解と協力に感謝し、よい年を迎えられますようお祈りします。

【お知らせ】 閉庁期間にコロナウイルス陽性判明等の場合は、閉庁明け(1月6日以降)に学校へ連絡してください。